

2012年度 連結決算補足資料

1. セグメント情報

(単位:億円)

	2012年度(実績)				
	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比
A V C ネットワークス	13,739	80%	199	1.4%	-
ア プ ラ イ ア ン ス	15,544	101%	665	4.3%	82%
システムコミュニケーションズ	7,409	88%	124	1.7%	71%
エコソリューションズ	15,479	101%	591	3.8%	100%
オートモーティブシステムズ	7,829	120%	166	2.1%	336%
デ バ イ ス	13,614	97%	192	1.4%	-
エ ナ ジ ー	5,923	96%	83	1.4%	-
そ の 他	14,428	77%	250	1.7%	106%
計	93,965	92%	2,270	2.4%	281%
消 去 又 は 全 社	-20,935	-	-661	-	-
連 結 決 算	73,030	93%	1,609	2.2%	368%

2. 事業ドメイン会社情報

(事業ドメイン会社連結ベース)

<売上高・営業利益>

(単位:億円)

	2012年度(実績)				
	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比
ヘルスケア社	1,343	101%	87	6.5%	99%
マニュファクチャリングソリューションズ社	1,379	86%	148	10.7%	59%

(注)ヘルスケア社とマニュファクチャリングソリューションズ社は、その他セグメントに含まれています。

3. 地域別売上高

(単位:億円)

		2012年度(実績)		
		売上高	円ベース 前年比	現地通貨 ベース 前年比
国	内	37,904	91%	-
海	外	35,126	95%	93%
	米	10,223	106%	102%
	欧	6,658	90%	91%
	ア ジ ア	8,837	95%	93%
	中	9,408	90%	86%
合	計	73,030	93%	92%

4. 主要商品売上高

(単位:億円)

	2012年度(実績)	
		前年比 [※]
液 晶 テ レ ビ	3,814	97%
プ ラ ズ マ テ レ ビ	1,440	51%
デ ジ タ ル カ メ ラ	1,022	70%
B D レ コ ー ダ ー / プ レ ー ヤ ー	511	45%
エ ア コ ン	2,722	93%
洗 濯 機 ・ 乾 燥 機	1,506	105%
冷 蔵 庫	1,464	114%
電 子 部 品 ・ 電 子 材 料	6,563	101%
半 導 体	1,397	91%

※2012年1月1日にグループ体制の再編を実施したことに伴い、従来「電工・パナホーム」「三洋電機」に含まれていた売上高を組み替えて表示しております。

5. 設備投資額・減価償却費・研究開発費

セグメント別設備投資額

(単位:億円)

	2012年度(実績)	
		前年差 [※]
A V C ネットワークス	565	-39
ア プ ラ イ ア ン ス	500	-14
シ ス テ ム コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ズ	88	-45
エ コ ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ	297	-34
オ ー ト モ ー テ ィ ブ シ ス テ ム ズ	86	-3
デ パ イ ス	644	-137
エ ナ ジ ー	646	+108
そ の 他	283	-64
合 計	3,109	-228

(注) 発生ベースでの設備投資額

減価償却費(有形固定資産)

(単位:億円)

2012年度(実績)		2013年度(見通し)	
	前年差 [※]		前年差
2,776	-182	2,800	+24

研究開発費

(単位:億円)

2012年度(実績)		2013年度(見通し)	
	前年差		前年差
5,022	-180	4,900	-122

※当社は2012年度より、金型に対する投資を設備投資に含めるとともに、金型の償却費用を減価償却費に含めることとしました。これにより、セグメント別設備投資額および減価償却費(有形固定資産)の前年度数値を変更しております。

6. 為替平均レート・外貨建取引額

	輸出予約レート		連結換算レート		外貨建取引額	
	2012年度(実績)	2013年度(見通し) [※]	2012年度(実績)	2013年度(見通し) [※]	2012年度(実績)	2013年度(見通し)
米 ド ル	80円	85円	83円	85円	20億ドル	10億ドル
ユ ー ロ	102円	110円	107円	110円	17億ユーロ	17億ユーロ

※事業計画レート

7. 従業員数

(単位:人)

	2012年3月末	2013年3月末
国 内	133,605	125,067
海 外	197,162	168,675
合 計	330,767	293,742

8. セグメント情報 2013年度 年間見通し

(注) 2013年4月1日にグループ体制の再編を実施したことに伴い、従来の8セグメントから5セグメントへ変更しております。
また、2012年度のセグメント情報については、2013年度の形態に合わせて組み替えて算出しております。

(1) セグメント情報

(単位: 億円)

	2013年度(見通し)				
	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比
ア プ ラ イ ア ン ス	11,200	103%	430	3.8%	118%
エ コ ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ	17,100	102%	580	3.4%	92%
A V C ネ ッ ト ワ ー ク ス	16,900	104%	300	1.8%	361%
オ ー ト モ ー テ ィ ー プ & イ ン ダ ス ト リ ア ル シ ス テ ム ズ	25,400	101%	760	3.0%	258%
そ の 他	9,000	89%	80	0.9%	235%
計	79,600	101%	2,150	2.7%	153%
消 去 又 は 全 社 ※1	-7,600	-	350	-	-
連 結 決 算	72,000	99%	2,500	3.5%	155%
ア プ ラ イ ア ン ス (製 販 連 結) ※2	15,100	103%	630	4.2%	108%
A V C ネ ッ ト ワ ー ク ス (製 販 連 結) ※2	18,300	100%	240	1.3%	-

※1 従来各セグメントに配賦していた連結会計上の調整(無形資産償却、会計基準差異等)や、親会社の本社管理部門にかかる費用等を「消去又は全社」項目にて調整しております。

※2 「アプライアンス(製販連結)」と「AVCネットワークス(製販連結)」は、「消去又は全社」に含まれているコンシューマ商品の販売部門の売上高および営業利益を含んでおります。

(2) 事業部情報

2013年度第1四半期より、以下の事業部の売上高実績を開示します。

アプライアンス: エアコン事業部、冷蔵庫事業部、ランドリー・クリーナー事業部、コールドチェーン事業部
 エコソリューションズ: ライティング事業部、エナジーシステム事業部、ハウジングシステム事業部、パナソニック エコシステムズ(株)
 AVCネットワークス: AVネットワーク事業部、DSC事業部、ITプロダクツ事業部、セキュリティシステム事業部
 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ: インフォテインメント事業部、キャビン事業部、制御機器事業部、パナソニック ファクトリーソリューションズ(株)

(3) 特別追加情報

(単位: 億円)

	2013年度(見通し)				
	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年差
テ レ ビ 事 業 部 ※3	3,300	96%	13	0.4%	+27
パ ナ ソ ニ ッ ク モ バ イ ル コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ズ (株)	935	101%	-11	-1.2%	+70
セ ミ コ ン ダ ク タ ー 事 業 部	1,800	98%	-33	-1.8%	+172
小 型 二 次 電 池 事 業 部	2,590	97%	63	2.4%	+163

※3 テレビ事業部はテレビセットの製造事業場であり、当該数値には流通部門及びパネル事業部門の売上高、営業利益は含まれておりません。

8. セグメント情報 2013年度 年間見通し

(4)セグメント別設備投資額

(単位:億円)

	2013年度(見通し)	
		前年差
ア プ ラ イ ア ン ス	300	-183
エ コ ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ	410	-182
A V C ネ ッ ト ワ ー ク ス	400	-274
オ ー ト モ ー テ ィ ブ & イ ン ダ ス ト リ ア ル シ ス テ ム ズ	830	-409
そ の 他	110	-11
計	2,050	-1,059

(注) 発生ベースでの設備投資額

将来見通しに関するリスク情報

※業績見通しは、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、当社の有価証券報告書等にも記載されていますのでご参照ください。

- ・主要市場(日本、欧米、中国およびアジア等)の経済状況および製品需給の急激な変動
- ・産業界・消費者の需要動向
- ・ドル、ユーロ、人民元等の対円為替相場の大幅な変動
- ・資金調達環境の変化等により、パナソニックグループの資金調達コストが増加する可能性
- ・急激な技術変化等による社会インフラの変動
- ・他企業との提携またはM&A(パナソニック電工および三洋電機の完全子会社化後の事業再編を含む)で期待どおりの成果を上げられない可能性
- ・パナソニックグループが他企業と提携・協調する事業の動向
- ・多岐にわたる製品分野および地域において競争力を維持するパナソニックグループの能力
- ・製品やサービスに関する何らかの欠陥・瑕疵等により費用負担が生じる可能性
- ・第三者の特許その他の知的財産権を使用する上での制約
- ・諸外国による貿易・通商規制、労働・生産体制関連への規制等(直接・間接を問わない)
- ・保有する有価証券およびその他資産の時価や有形固定資産、のれんなどの長期性資産および繰延税金資産等の評価の変動、その他会計上の方針の変更
- ・地震等自然災害の発生、感染症の世界的流行、サプライチェーンの寸断、その他の事業活動に混乱を与える可能性のある要素

<別紙>(参考)

セグメント情報 2012年度 年間実績

(注) 2013年4月1日にグループ体制の再編を実施したことに伴い、従来の8セグメントから5セグメントへ変更しております。2012年度のセグメント情報については、2013年度の形態に合わせて組み替えて算出しております。

(単位:億円)

	2012年度(実績)		
	売上高	営業利益	利益率
ア プ ラ イ ア ン ス	10,894	364	3.3%
エ コ ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ	16,732	628	3.8%
A V C ネ ッ ト ワ ー ク ス	16,214	83	0.5%
オ ー ト モ ー テ ィ ー プ & イ ン ダ ス ト リ ア ル シ ス テ ム ズ	25,180	295	1.2%
そ の 他	10,088	34	0.3%
計	79,108	1,404	1.8%
消 去 又 は 全 社 ※1	-6,078	205	-
連 結 決 算	73,030	1,609	2.2%
ア プ ラ イ ア ン ス (製 販 連 結) ※2	14,681	585	4.0%
A V C ネ ッ ト ワ ー ク ス (製 販 連 結) ※2	18,357	-316	-1.7%

※1 従来各セグメントに配賦していた連結会計上の調整(無形資産償却、会計基準差異)や、親会社の本社管理部門にかかる費用等を「消去又は全社」項目にて調整しております。

※2 「アプライアンス(製販連結)」と「AVCネットワークス(製販連結)」には、「消去又は全社」に含まれているコンシューマ商品の販売部門の売上高および営業利益を含んでおります。